

【国際観光学部 国際観光学科】

<課題レポート>

以下の「課題レポート」の記載に沿って作成し、提出してください。

指定された課題についてプレゼンテーションをしていただきます。そのプレゼンテーションの内容について、レポートにまとめたものを出願時に提出してください。また、課題の作成において、出典資料を直接複写したものをそのまま利用することは認めません（出典資料から引用した場合は、引用元を必ず記載すること）。

<課題>

ポストコロナ時代における観光のトレンドは、コロナ以前およびコロナ禍における観光の諸問題を踏まえ、世界的に大きな変化がみられます。例えば、密となる有名な観光地よりも自然環境に触れる旅行への関心が増加し、環境への影響のみならず地域コミュニティへの社会・経済的影響も含めてサステナブルに旅行したいという意識が高まっています。旅行者のこのようなニーズに応じながら観光という産業を持続可能なものにするために、観光の受け入れ側はどのような取り組みをしていく必要があるのでしょうか。旅行業や宿泊・料飲サービス業などの主体を想定しながら、あなたが有効と考える具体的な施策を提案するとともに、なぜその施策が有効と考えるのか、その理由を論理的に説明してください。

(参考文献)

『令和4年版観光白書について(概要版)』

<https://www.mlit.go.jp/common/001485494.pdf> (2023.5.4にアクセス)

『国土交通省ホームページ 観光白書 令和4年版』

<https://www.mlit.go.jp/statistics/file000008.html> (2023.5.4にアクセス)

<小論文>

新型コロナウイルス感染症の拡大により観光業は大きな打撃を受けてきたが、現在、世界的に観光需要は回復傾向にある。今後の堅調な回復が望まれるところであるが、

一方で「オーバーツーリズム」の再燃が懸念されている。「オーバーツーリズム」を防ぎつつ、より多くの観光需要を取り込むためには、どのような施策・取り組みが必要であろうか。特に「時間を分散させること」と「地域を分散させること」の2つの視点から、あなたが有効と考える具体的な施策・取り組みについて記述してください。併せて、それらの施策・取り組みが旅行業や宿泊・料飲サービス業、および受け入れ地域にもたらすポジティブな影響についても言及してください。（全体で800字以内）